

「源流・水源の森体験の旅」 交流事業

源流に夢とロマンを求めて



◎所在地：山梨県小菅村
◎期 間：春・夏・秋・冬

●多摩川源流研究所 / 〒409-0211 山梨県北都留郡小菅村4383
TEL・FAX 0428 (87) 7055
●小菅村役場 / 〒409-0211 山梨県北都留郡小菅村4698
TEL 0428 (87) 0111 (代) FAX 0428 (87) 0933

源流に触れ水源の森を育む

多摩川源流は、首都圏の水瓶として、大変重要な役割を果たしてきました。
 この一帯には、明治34年以来、塩山市、奥多摩町、丹波山村、
 小菅村にまたがる広大な水源の森が横たわっています。
 多様な植物や動物などの生息する自然の宝庫です。
 この豊かな自然を流域全体で見守り、次の世代に引き継ぎましょう。



小菅川源流域(御沢山から妙見の頭付近)



岩を縫うように流れる小菅川上流



森を育てる清流



妙見五段の滝

森林浴でさわやかな汗をかき 体と心のリフレッシュを



◎基本コース(水干・狩監視コースなどいろいろ準備できます。)



天狗の頭から狼平とつづく高原



レンゲシヨウマ



ヤナギラン

聞こえますか

源流からのメッセージ

小菅川の源流域には、白糸の滝、雄滝、妙見五段の滝など見応えのある滝が連続します。その周辺に山梨森林百選に推薦された「シオジの天然林」が美しい姿を見せます。一汗かいて牛ノ寝尾根から天狗の頭にあがると、そこにはヤナギラン、サラサドウダン、ハクサンフウロなどの山野草たちが私たちを迎えてくれます。悠久の時の流れや源流をふき抜ける風。鋭く刻まれた谷や水源の森から、あなたはどんなメッセージを託されましたか。



カタクリ



サラサドウダン



「カモシカ立ち」付近の流れ



天狗の頭集う



水源の森を歩く



シオジ



キツリフネソウ

「源流・水源の森」交流事業実施要綱

この「源流・水源の森体験の旅」交流事業は、山梨県小菅村と多摩川源流研究所が自信を持ってお勧めできる源流探訪の旅です。旅の案内は、源流研究所のスタッフと野鳥や山野草の専門家がこれに当たり、単なる観光旅行とはひと味違う、森や山や鳥や花と友達になる心にしみる内容です。汗をかいたら温泉で疲れをとり、夜の宿ではイワナの刺身やヤマメの塩焼き、地元の粉を使った手打ちそばなどの郷土料理に舌鼓を打ち、地元の方々との交流を深めます。

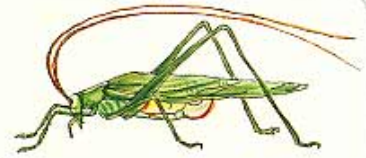


◎事業の名称

「源流・水源の森体験の旅」交流事業

◎事業のテーマ

「源流を知り源流の恵みに触れ源流と流域との源流と水源の森への理解を深める」
 「源流の生活文化に触れ、交流を通して相互の理解と信頼の醸成をはかる」
 「森林浴を通してさわやかな汗をかき、体と心のリフレッシュを図り健康の増進と明日への糧を得る」



◎定員と費用

定員／25名 参加費用／12,000円(一人)
 (宿泊費1泊4食付き・保険代・温泉代・その他)

◎参加対象

教育委員会生涯学習事業、山歩きが好きで健脚な方のグループ、企業の研修会など団体参加を基本とします。

◎交通手段

当該団体でマイクロバスを準備していただく。準備できないときは、ご相談に応じます。



◎受け入れ態勢について

小菅村、源流研究所、小菅村観光協会、小菅の湯が、協同して受け入れ態勢を取り、出迎え、誘導、ガイド、温泉、地元交流、宿泊、料理、源流体験、安全確保などすべての面に渡り、参加者に「参加して良かった」と言う感想をいただけるよう配慮します。

ACCESS INFORMATION

交通のご案内



乗用車利用の場合

奥多摩から20km(30分) 八王子I.Cから50km(90分)
 上野原I.Cから30km(50分) 大月I.Cから35km(70分)

電車・バスの場合

新宿 → JR中央線 40分 → 立川 → JR青梅線 60分 → 奥多摩 → バス小菅行 50分 → 小菅村

お問い合わせ先

●多摩川源流研究所
 〒409-0211 山梨県北都留郡小菅村4383
 TEL・FAX 0428 (87) 7055

●小菅村役場
 〒409-0211 山梨県北都留郡小菅村4698
 TEL 0428 (87) 0111 (代)